

- 問1 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。
- 問2 子宮の中で胎児たいじが浮かんでいる液体のことを何といいますか。
- 問3 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵たまごを産んでなかまをふやす動物を何といいますか。
- 問4 生まれたばかりのヒトの赤ちゃんの身長（約50cm）を、2人分まっすぐにつなげると、およそ何mになりますか。
- 問5 ヒトの子どもは、母親の体の中にある何という場所で育ちますか。
- 問6 受精卵じゆせいらんが母親の体内で成長し、生まれてくるまで育つ場所はどこですか。
- 問7 ヒトの子どもは、受精してから誕生たんじょうするまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。
- 問8 親と似た姿すがたで生まれる動物の受精卵じゆせいらんが、たまごで生まれる動物の受精卵じゆせいらんよりも小さいのはなぜですか。
- 問9 母親の体内にある子宮は、受精卵じゆせいらんがどのようなようになるための場所ですか。
- 問10 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、母親から何をもらって育ちますか。
- 問11 女性の体内でつくられた卵たまご（卵子らんし）と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを何といいますか。
- 問12 親と似た姿すがたで生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、受精卵じゆせいらんの大きさにはどのようなちがいがありますか。
- 問13 母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して胎児たいじとつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。
- 問14 親と似た姿すがたで生まれる動物は、生まれ出てきたあと、だれから何をもらって育ちますか。
- 問15 おなかの中の赤ちゃんたいじ（胎児）とたいばんをつなぐ管のことを何といいますか。
- 問16 受精において、女性の体内でつくられた卵たまご（卵子らんし）と結びつくものはどれですか。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 約38週間	ヒトの子どもは、母親の体内で約38週間かけて十分に育てられてから生まれます。
問2	答え 羊水	子宮の中で胎児 <small>たいじ</small> が浮かんでいる液体のことを羊水といいます。
問3	答え 卵 <small>たまご</small> を産む動物	メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵 <small>たまご</small> を産む動物のことを「卵 <small>たまご</small> を産む動物」といいます。
問4	答え 約1m	生まれたばかりのヒトの赤ちゃんの身長は約50cmなので、2人分合わせると100cm、つまり約1mになります。
問5	答え 子宮（しきゅう）	ヒトの子どもは、母親の体の中にある「子宮」という特別な場所で大切に育てられます。
問6	答え 子宮	受精卵 <small>じゅせいらん</small> が母親の体内で成長し、生まれてくるまで安全に育つ場所を子宮といいます。
問7	答え 約38週間	ヒトの子どもは、受精してから約38週間かけて母親の子宮の中で育ち、誕生します。
問8	答え 成長に必要な養分をためこんでいないから。	親と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物は、受精卵 <small>じゅせいらん</small> の中に成長に必要な養分をためこんでいないため、受精卵 <small>じゅせいらん</small> の大きさが小さくなります。
問9	答え 成長し、生まれてくるまで育つため	子宮は、受精卵 <small>じゅせいらん</small> が母親の体内で成長し、生まれてくるまで育つための特別な場所です。
問10	答え ちち	生まれたばかりのヒトの子どもは、母親からちちをもらって栄養をとり、育ちます。
問11	答え 受精	女性の体内でつくられた卵 <small>たまご</small> （卵子 <small>らんし</small> ）と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを受精といえます。
問12	答え 親と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物のほうが小さい。	親と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物の受精卵 <small>じゅせいらん</small> は、たまごで生まれる動物の受精卵 <small>じゅせいらん</small> よりも小さくなっています。
問13	答え たいばん（胎盤）	母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して胎児 <small>たいじ</small> とつながっている部分をたいばん（胎盤 <small>たいばん</small> ）といえます。
問14	答え 母親からちちをもらって育ちます。	親と似た姿 <small>すがた</small> で生まれる動物は、生まれ出てきたあと、しばらくのあいだ母親からちちをもらって育つという特徴 <small>とくちょう</small> があります。
問15	答え へそのお	胎児 <small>たいじ</small> とたいばんをつなぐ管を「へそのお」といいます。胎児 <small>たいじ</small> はこれを通して母親とつながっています。
問16	答え 男性の体内でつくられた精子	受精は、女性の体内でつくられた卵 <small>たまご</small> （卵子 <small>らんし</small> ）に、男性の体内でつくられた精子が結びつくことです。